

第62回(2023年度)竹中育英会建築研究助成候補募集

一般社団法人 日本建築学会

以下の要領により、将来性のある若い研究者を対象とした標記研究助成候補を募集します。本会の推薦を必要とする会員の方は、ぜひご応募ください。

募 集 要 領

- 1. 目 的** 建築に関する学術・技術の研究であって、今後の発展が期待できる研究育成のため、国その他から補助*1を受けていない者に対して助成する。
- 2. 助 成 額** 1件50万円／対象者10名（総額500万円）
- 3. 応募(受給)資格**
 - (1) 大学院生または同等の者で「無所得*2」の研究者に限る。
 - (2) 日本建築学会の個人会員（正会員・準会員）に限る。
共同の場合であっても、代表者は必ず日本建築学会の個人会員（正会員・準会員）であること。
*推薦者（指導教員）が必要です。
*本会会員番号未記入、会員申請中・手続中の応募は受け付けません。
*応募は1名1申請に限ります。
- 4. 申 請 書** 所定の申請書を以下のURLよりダウンロードすること。
http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2023/takenaka_application2023.doc
- 5. 申 請 締 切** 2023年3月31日(金) 17時必着(厳守) 【応募受付は3月10日から開始】
*締切後の提出は一切受け付けません。
- 6. 提 出 先** 〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 (TEL. 03-3456-2051)
(一社)日本建築学会「学術推進委員会(竹中育英会助成)」係
*郵送または宅配により提出してください。
*不備ある書類は受け付けませんので、十分確認のうえ提出してください。
*提出書類は返却しません。
- 7. 審査・発表** 竹中育英会建築助成金選定委員会が審査決定し、7月末までに日本建築学会Webサイトに掲載するほか、採択者本人に通知、助成金を交付する。
*不採択者への通知はございません。
- 8. 助成者の義務** 助成を受けた者は年度中に、研究成果の概要ならびに資料1部を必ず公益財団法人 竹中育英会に提出する。
- 9. 助成金の扱い** 助成金に対しての決算報告は必要としないが、その支出については国の研究助成の場合と同様に取り扱い慎重に処理すること。

【注】

*1—JST、JSPS、卓越大学院、大学等からの研究助成・補助に、応募時以降採用された場合には、直ちに公益財団法人竹中育英会に連絡すること。

*2—無所得：給与など定時・定額の収入がないこと。自治体・企業・団体・学校等の職員として採用され、それに基づく収入がある場合は該当しない。TA・RA・アルバイトなどによる収入の場合は可。